

里山保全活動と交流・関係人口について

大井里山保全協議会

都市部と里山の体験交流イベントとして3月19日（土）に竹炭づくりを実施。この日は12名が参加、通年での交流企画の里山紹介の場になった。17日に実施したON LINEでの研修を受けた後で、茂沢緑地での体験館となった。無煙炭器2台で竹ともみ殻で炭づくりを実施（竹炭ともみ殻炭を同時製造）約150Lの炭を製造した。下記写真は粉碎機で炭のサイズを調整したもの）タール分が抜けた炭の余熱を利用しての鍋料理にも挑戦（味噌づくりで豆を煮た煮汁で作った芋煮鍋で好評）



無煙炭器にもみ殻を入れ、上で竹を燃やす、コツは長い竹棒で炭を砕きながらもみ殻と混ぜ込む事。



竹炭の余熱で鍋料理（今回は芋煮会でしたが次回はイシ鍋になりそうです）。



竹+もみ殻のバ付炭を土壌改良材として、新たな環境素材に展開